

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 27 年 1 月 22 日 (2015.1.22)

【公表番号】特表 2014-523057 (P2014-523057A)  
 【公表日】平成 26 年 9 月 8 日 (2014.9.8)  
 【年通号数】公開・登録公報 2014-048  
 【出願番号】特願 2014-522909 (P2014-522909)  
 【国際特許分類】

G 0 6 Q 30/06 (2012.01)

【F I】

G 0 6 Q 30/06 2 1 0

G 0 6 Q 30/06 1 4 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 11 月 26 日 (2014.11.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

車両データシステムであって、該システムは、  
プロセッサと、  
メモリと、

個々の中古車と関連付けられた車両データをユーザデバイスから受信するためにサーバコンピュータ上で実行されるインターフェースモジュールと、

ネットワークを介して、複数の車両に関する履歴中古車データおよび中古車取引データを収集するためのデータ収集モジュールと、

処理モジュールであって、該処理モジュールは、

該車両データを該ユーザデバイスから受信した後、該履歴中古車データおよび該中古車取引データを使用することであって、該使用することにより、中古車両の構成に対する価格設定モデルを決定する、ことと、

該車両データおよび該価格設定モデルに基づいて、該個々の中古車に対して推定される中古車両価格を決定することであって、該推定される中古車両価格は、該個々の中古車に対して以前に決定された中古車両価格とは異なる、ことと

を行うように構成されている、処理モジュールと

を備え、該インターフェースモジュールは、該個々の中古車に対して以前に決定された中古車両価格と比較した該推定される中古車両価格を該ユーザデバイスに表示させるように構成されている、システム。

【請求項 2】

前記価格設定モデルは、特定の車両装備品と関連付けられた一式の減価償却関数に基づいている、請求項 1 に記載の車両データシステム。

【請求項 3】

前記履歴中古車データは、走行距離、状態、車両属性、車両オプション、および地理的情報のうちの少なくとも 1 つを含む、請求項 1 に記載の車両データシステム。

【請求項 4】

前記中古車取引データは、類似車両の販売時期情報を含む、請求項 1 に記載の車両データシステム。

**【請求項 5】**

前記処理モジュールは、前記個々の中古車に対する残存価額を利用して、該個々の中古車に対して推定される中古車両価格を決定するように構成され、該個々の中古車に対する該残存価額は、前記ユーザデバイスからの前記車両データおよび減衰曲線を利用して決定され、該減衰曲線は、前記履歴中古車データおよび前記中古車取引データを使用して構築されている、請求項 1 に記載の車両データシステム。

**【請求項 6】**

中古車両の価格を設定するための方法であって、該方法は、

個々の中古車と関連付けられた車両データをユーザデバイスから受信することと、

該車両データを該ユーザデバイスから受信した後、以前に得られ、データ記憶に記憶された履歴中古車データおよび中古車取引データを使用することであって、該使用することにより、中古車両の構成に対する価格設定モデルを決定する、ことと、

該車両データおよび該価格設定モデルに基づいて、該個々の中古車に対して推定される中古車両価格を決定することであって、該推定される中古車両価格は、該個々の中古車に対して以前に決定された中古車両価格とは異なる、ことと、

該個々の中古車に対して以前に決定された中古車両価格と比較した該推定される中古車両価格を該ユーザデバイス上に表示することと

を含む、方法。

**【請求項 7】**

前記価格設定モデルは、特定の車両装備品と関連付けられた一式の減価償却関数に基づいている、請求項 6 に記載の方法。

**【請求項 8】**

前記履歴中古車データは、走行距離、状態、車両属性、車両オプション、および地理的情報のうちの少なくとも 1 つを含む、請求項 6 に記載の方法。

**【請求項 9】**

前記中古車取引データは、類似車両の販売時期情報を含む、請求項 6 に記載の方法。

**【請求項 10】**

前記個々の中古車に対して推定される中古車両価格は、該個々の中古車に対する残存価額を利用して決定され、該個々の中古車に対する該残存価額は、前記ユーザデバイスからの前記車両データおよび減衰曲線を利用して決定され、該減衰曲線は、前記履歴中古車データおよび前記中古車取引データを使用して構築されている、請求項 6 に記載の方法。

**【請求項 11】**

コンピュータプログラム製品を含む、中古車両の価格を設定するためのシステムであって、該システムは、プロセッサによって実行可能な命令を含む少なくとも 1 つの一過性でない機械可読媒体を有し、該命令は、

個々の中古車と関連付けられた車両データをユーザデバイスから受信することと、

該車両データを該ユーザデバイスから受信した後、以前に得られ、データ記憶に記憶された履歴中古車データおよび中古車取引データを使用することであって、該使用することにより、中古車両の構成に対する価格設定モデルを決定する、ことと、

該車両データおよび該価格設定モデルに基づいて、該個々の中古車に対して推定される中古車両価格を決定することであって、該推定される中古車両価格は、該個々の中古車に対して以前に決定された中古車両価格とは異なる、ことと、

該個々の中古車に対して以前に決定された中古車両価格と比較した該推定される中古車両価格を該ユーザデバイス上に表示することと

のためのものである、システム。

**【請求項 12】**

前記価格設定モデルは、特定の車両装備品と関連付けられた一式の減価償却関数に基づいている、請求項 11 に記載のシステム。

**【請求項 13】**

前記履歴中古車データは、走行距離、状態、車両属性、車両オプション、および地理的

情報のうちの少なくとも１つを含む、請求項１１に記載のシステム。

【請求項１４】

前記中古車取引データは、類似車両の販売時期情報を含む、請求項１１に記載のシステム。

【請求項１５】

前記個々の中古車に対して推定される中古車両価格は、該個々の中古車に対する残存価額を利用して決定され、該個々の中古車に対する該残存価額は、前記ユーザデバイスからの前記車両データおよび減衰曲線を利用して決定され、該減衰曲線は、前記履歴中古車データおよび前記中古車取引データを使用して構築されている、請求項１１に記載のシステム。

【請求項１６】

前記推定される中古車両価格は、前記個々の中古車に対して以前に決定された中古車両価格と比較して、曲線または柱状グラフ上に表示される、請求項１に記載の車両データシステム。

【請求項１７】

前記推定される中古車両価格は、前記個々の中古車が交渉なしに購入されることができ先行価格である、請求項１に記載の車両データシステム。

【請求項１８】

前記複数の車両に関する前記履歴中古車データおよび前記中古車取引データは、中古車両販売取引と、中古車両公開データと、地理データと、人口統計データと、車両情報と、車両残存価額データと、車両タイトル履歴データとを含む複数のデータセットを含む、請求項１に記載の車両データシステム。

【請求項１９】

前記推定される中古車両価格は、前記個々の中古車に対する販売価格である、請求項１に記載の車両データシステム。

【請求項２０】

前記推定される中古車両価格は、前記個々の中古車に対する公開価格である、請求項１に記載の車両データシステム。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１１

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１１】

中古車両に対して、そのような推定される販売価格または公開価格（例えば、その自動車が、売りに出され得る価格）を使用して、次いで、販売者は、その車両に対応する市場要因が、より理解され得るため、中古車両の販売に関して、より良い決定を行うことができる。実際、そのような車両データシステムの実施形態は、データの簡略表示および複合表示の両方を提示することによって、販売者（例えば、個人販売者、卸売ディーラー、ディーラー等）および消費者、さらに、仲介人を含め、中古車販売プロセスに関与する全ての当事者に役立ち得る。視覚的インターフェースを利用することによって、ある実施形態では、価格設定データは、基準価格設定データ点と比較して、定量化可能な価格または価格範囲を反映する、価格曲線、棒グラフ、柱状グラフ等として、提示されてもよい。これらのタイプの視覚的提示の使用は、ユーザが、具体的車両構成に関連する価格設定データをより理解することを可能にし得る。そのようなインターフェースは、例えば、ユーザが、具体的車両構成に関する関連情報を提供するウェブサイトに行き、具体的車両構成に対応するインターフェースが、ウェブサイトを通して、ユーザに提示され得るようなウェブサイトであってもよい。

本発明は、例えば、以下を提供する。

( 項目 1 )

車両データシステムであって、該システムは、  
個々の中古車と関連付けられたユーザデータを受信するためのインターフェースモジュールと、  
ネットワークを介して、履歴中古車データおよび中古車取引データを収集するためのデータ収集モジュールと、  
処理モジュールであって、該処理モジュールは、  
該履歴中古車データおよび中古車取引データを使用することであって、該使用することにより、ある車両の構成に対する価格設定モデルを決定する、ことと、  
該ユーザデータおよび価格設定モデルに基づいて、該個々の中古車に対して推定される販売価格を導出することと  
を行うように構成されている、処理モジュールと  
を備える、システム。

( 項目 2 )

前記価格設定モデルは、特定の車両装備品と関連付けられた一式の減価償却関数に基づいている、項目 1 に記載の車両データシステム。

( 項目 3 )

前記履歴中古車データは、走行距離、状態、車両属性、車両オプション、および地理的情報のうちの少なくとも 1 つを含む、項目 1 に記載の車両データシステム。

( 項目 4 )

前記中古車取引データは、類似車両の販売時期情報を含む、項目 1 に記載の車両データシステム。

( 項目 5 )

前記処理モジュールは、データクラスタ化を使用して、前記価格設定モデルを決定するように構成されている、項目 1 に記載の車両データシステム。

( 項目 6 )

中古車両の価格を設定するための方法であって、該方法は、  
個々の中古車と関連付けられたユーザデータを受信することと、  
ネットワークを介して、履歴中古車データおよび中古車取引データを収集することと、  
該履歴中古車データおよび中古車取引データを使用することであって、該使用することにより、ある車両の構成に対する価格設定モデルを決定することと、  
該ユーザデータおよび価格設定モデルに基づいて、該個々の中古車に対して推定される販売価格を導出することと  
を含む、方法。

( 項目 7 )

前記価格設定モデルは、特定の車両装備品と関連付けられた一式の減価償却関数に基づいている、項目 6 に記載の方法。

( 項目 8 )

前記履歴中古車データは、走行距離、状態、車両属性、車両オプション、および地理的情報のうちの少なくとも 1 つを含む、項目 6 に記載の方法。

( 項目 9 )

前記中古車取引データは、類似車両の販売時期情報を含む、項目 6 に記載の方法。

( 項目 10 )

前記処理モジュールは、データクラスタ化を使用して、前記価格設定モデルを決定するように構成されている、項目 6 に記載の方法。

( 項目 11 )

コンピュータプログラム製品を含む、中古車両の価格を設定するためのシステムであって、該システムは、プロセッサによって実行可能な命令を含む少なくとも 1 つの一過性でない機械可読媒体を有し、該命令は、  
個々の中古車と関連付けられたユーザデータを受信することと、

ネットワークを介して、履歴中古車データおよび中古車取引データを収集することと、  
該履歴中古車データおよび中古車取引データを使用することであって、該使用すること  
により、ある車両の構成に対する価格設定モデルを決定する、ことと、  
該ユーザデータおよび価格設定モデルに基づいて、該個々の中古車に対して推定される  
販売価格を導出することと  
のためのものである、システム。

(項目 1 2 )

前記価格設定モデルは、特定の車両装備品と関連付けられた一式の減価償却関数に基づ  
いている、項目 1 1 に記載のシステム。

(項目 1 3 )

前記履歴中古車データは、走行距離、状態、車両属性、車両オプション、および地理的  
情報のうちの少なくとも 1 つを含む、項目 1 1 に記載のシステム。

(項目 1 4 )

前記中古車取引データは、類似車両の販売時期情報を含む、項目 1 1 に記載のシステム  
。

(項目 1 5 )

前記処理モジュールは、データクラスタ化を使用して、前記価格設定モデルを決定する  
ように構成されている、項目 1 1 に記載のシステム。